2020 秋 2020.11.20

245号

# くらしの情報

## 県下一斉振り込め詐欺防止キャンペーン

令和２年10月15日（木）年金支給日に、徳島県警察、市町村、消費生活センター、消費者協会等が連携して「県下一斉振り込め詐欺防止キャンペーン」を繰り広げました。

当日は、県下の各警察署から80名、市町村等から82名、協会員233名が参加し、総勢395名の大イベントとなりました。

各地域のスーパーマーケット、銀行、郵便局、JA、産直市等約50ヶ所で、道行く人に「被害に遭わないように気を付けましょう。」と啓発グッズを手渡しながら被害防止を訴えました。

当日は、消費者協会が用意した啓発グッズに加え、徳島県警察、市町村からも、パンフレットやグッズをご準備頂きました。

各協会員は赤、黄色、グリーン、ピンク等色とりどりの揃いのジャンパーやタスキを身に着け、一致団結した啓発になりました。

協会の会員数は少子高齢化により減少傾向にありますが、このキャンペーンにご協力くださる人数は毎年増えてきています。

「振り込め詐欺」のことは、テレビ、新聞等の報道で、かなり周知されていると思われますが、残念ながら被害は後を絶ちません。

しかしながら、私たち消費者協会が、繰り返して啓発を行うことで、被害防止に繋がることと自負しています。

このキャンペーンは、徳島新聞にも大きく取り上げられるとともに、消費者協会の活動も広く広報されました。

「振り込め詐欺防止キャンペーン」は、元々は各地区消費者協会単独で行っていましたが、平成27年度からは「県下一斉振り込め詐欺防止キャンペーン」として、徳島県消費者協会の事業の一つとなりました。今では恒例の一大イベントとなっていますが、来年度からは、12月15日の年金支給日に変更されることが決まっています。

徳島県警察、市町村、会員の皆様、本当にありがとうございました。来年もよろしくお願いします。

発行 ● 特定非営利活動法人徳島県消費者協会

TEL (088) 625-8285(代)　FAX (088) 625-8312　E-mail nposhouhi@eagle.ocn.ne.jp

この情報誌は、資源の有効利用のため再生紙を利用しています。

# 地区協会だより From letters

## 東部地区

### 石井町

10月15日11時より、フジグラン石井にて、名西警察署・防犯連合会の方々と一緒に「特殊詐欺に気をつけて」「食品ロスをなくそう」と声がけをしながらパンフレット等グッズを配布し、振り込め詐欺防止・食品ロス削減キャンペーンを行いました。その後、消費者センターに移動し、9月10日に開催した「畳のヘリで作るバッグ教室」で作った会員の力作バッグの展示会を開きました。

これは畳職人の方が廃業する事でヘリを寄贈して頂き、コロナ禍の中で久しぶりに皆が、笑顔で楽しくアイデアを出し合い出来ました。

（佐藤　安代）

### 佐那河内村

当協会は新型コロナ禍の中、殆どの行事が中止となりましたが、県下一斉の振込め詐欺防止キャンペーンをJA佐那河内、JP佐那河内の2ヶ所で行いました。来所された方に「詐欺に合わないように、変な電話や葉書が来てもひとりで行動しないで誰かに相談してね。」と呼びかけました。

また、会員は村の宝大川原高原のあじさいの植栽と草刈りやつる取りなどの手入れに汗を流しました。来年にはコロナも終息し、7月頃には美しい花が山一面咲き誇ってくれると期待しています。

（長尾　久代）

## 南部地区

### 阿南市(羽ノ浦支部)

阿南市消費者協会のクラブのうち、羽ノ浦を中心に活動しているものを紹介します。

「お菓子教室」は月1回、桜餅や冷たいスイーツ、サツマイモや栗を使ったお菓子、クリスマスケーキなど季節のお菓子作りを楽しんでいます。「グランドゴルフ」は那賀川河川敷で月2回行っています。

「手芸クラブ」はブローチやミニバッグ、ポーチ、クリスマスグッズ、干支飾りなどを作っています。

コロナの影響で、やっと最近再開したものや、まだ休止中のものもあります。早く平常の活動をと願っています。

（田井　和子）

### 牟岐町

今年は過去にないコロナウイルスの流行、その不安の中4月8日より自粛生活が始まりました。6月には自粛緩和され、私達の消費者協会では県の指示に従いつつ、少人数の参加ではありますが、月1回の会を開いています。会長が布等の材料を準備して下さり、その中で各自が、布マスク、草履、小物入れ等を作り、人と人のふれあいを楽しんでおります。10月15日年金日にあわせ、警察の方と会員8名が振り込め詐欺防止キャンペーンを行いました。11月7日には会員さん手作りの品物、その他持ち寄りでミニバザーが開催される予定です。

コロナウイルスに明け収束のないまま、一日が過ぎるのは早いです。来年こそ皆様の明るい便りが聞こえてくるのをお待ちしております。

（枡方　靖子）

### 那賀町

令和2年10月15日（木）那賀町消費者協会、阿南署那賀交番所、那賀町地域の安全を守る会、阿波銀行、徳島銀行など官民連携による振り込め詐欺防止啓発活動を行いました。最近は口座振込みの方が多いのか銀行を利用する方が、少ないように思いましたが、

こうした小さな活動によって地域の安心安全が守られ住み易い町にと願っています。

（連記かよ子）

## 西 部 地 区

### 美馬市

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い何かと規制の厳しい中、美馬市消費者協会の活動も秩序を乱す事なく一歩ずつ進んでおります。密を避けマスクや手洗を必須として焼肉のたれを作りました。恒例のホウ酸団子、EMボカシ作りも実施しました。年金支給日に合わせ、銀行等の金融機関の入口をお借りして「振り込め詐欺防止」キャンペーンを行い、高齢者等に注意の呼掛けをしました。会員相互の親睦を兼ねての一日研修旅行を、コロナ禍のため中止せざるをえないのは非常に残念な事と涙を呑む気持です。

（青木　満代）

### 山川町

10月15日、吉野川市キョーエイ山川店にてのぼりを設置し、食品ロスを減らそう（食べ切り運動、もったいない運動）と、マイボトル使用による海洋プラスチックゴミ消滅を目的とするキャンペーンを行ないました。各項目でのアンケートを用意して協力をお願いしました。そして100部全てを回収することが出来ました。又振り込め詐欺防止についても、多くの人達に呼びかけて注意喚起に努めました。今回の活動を通して続けることの大切さと、ひとりひとりが出来ることから取り組む事が重要と思いました。

（南薗　民代）

## 北 部 地 区

### 松茂町

今年も、全国地域安全運動が、10月11日（日）～10月20日（火）10日間実施されました。松茂町消費者協会では、10月15日（木）10時よりキョーエイ松茂店前で、振り込め詐欺防止キャンペーンをしました。警察からは、だまされたらあかんでよ！パンフレット、町行政よりエコバッグの無料配布を準備され、私達はお手伝いをしました。

来たる10月29日（木）10時よりマルナカ徳島空港店前にて、特殊詐欺の被害防止のキャンペーンを予定。安全安心の街づくりの為に活動したいです。

（谷　　昭子）

### 藍住町

暑かった夏も終わり過ごしやすい季節になりました。9月14日藍住町では「防災について」の講習会がありました。「自分の命は自らが守る」の意識を持って行動すること。まず、ハザードマップで自宅を調べ「避難行動判定フロー」を確認すること。気象庁などから出る警戒レベルを参考に、自ら判断し早めの避難をすること。又、ガソリンは小まめに給油し、常に満タンにしておくと約400キロの移動が可能だそうです。避難する場合感染予防のため、マスク、体温計、消毒液も持参すると良い等、分かり易く教えていただきました。改めて災害に対する心構えを持つことが出来ました。

（久米川千代）

### 阿波市

阿波市消費者協会は阿波、市場、吉野、土成の４町が合併して５月20日阿波農業改善センターで設立総会を行いました。今年はコロナ禍の関係で少数の来賓のご出席を頂き、会員約30名が参加して、新会長には前市場消費者協会の後藤春枝会長が承認されました。会員約190名で、キャンペーンを始め色々な分野において地域全体のお役に立てればと思って居ります。10月15日の年金支給日には振込め詐欺防止のキャンペーンを行いました。「だまされたらあかんでよ」の言葉を一人でも多くの人に知ってもらいたいです。

（稲井　幸子）

望遠鏡

# 消費者庁新未来創造戦略本部開設記念シンポジウムを開催しました

消費者庁新未来創造戦略本部
係員　塚越　歩

消費者庁は10月22日(木)、新未来創造戦略本部の開設を記念し、「コロナ時代の消費者の脆弱性」をテーマとしたシンポジウムを開催いたしました。井上信治内閣府特命担当大臣からのビデオメッセージを皮切りに、飯泉嘉門徳島県知事による来賓挨拶をいただいた後、新未来創造戦略本部長である伊藤明子長官及び本部次長の日下部英紀審議官より戦略本部の取組等の説明を行い、続くパネルディスカッションでは行動経済学や心理学、情報コミュニケーション、企業経営、法学、消費者教育など、各分野の著名な方々をパネリストとしてお迎えして活発な議論が行われました。

パネルディスカッションの第１セッションでは、「コロナ禍における消費者心理・行動と消費者トラブル～情報発信のあり方、行動変容を促す取組～」と題し、心理学、行動経済学等の観点から、コロナ禍で発生した買い占めやカスタマーハラスメント等の要因、対応策について議論が行われました。第２セッションでは「ウィズ・コロナ、ポスト・コロナ社会における消費～共感を求め、共生を目指す消費～」として、「新しい生活様式」の登場等を踏まえ、消費者志向経営やエシカル消費を中心に、今後の消費者行政が向かうべき方向やウィズ・コロナ、ポスト・コロナ社会における消費のあり方について議論が行われました。第３セッションでは、「加速するデジタル化 ～企業の果たすべき役割と消費者のデジタル化への向き合い方～」と題して、加速するデジタル化に対応した消費者政策等について議論が行われました。

会場にてご参加いただいた方やオンライン配信をご覧いただいた方からは、どのセッションも非常に勉強になる内容だったとの声が多く聞かれました。

紙面の都合上詳細を省いておりますが、下記のQRコードからダイジェスト版の動画等をご覧いただけるほか、今後消費者庁ホームページに議事録等を掲載する予定です。

パネルディスカッションで出たご意見を、今後の新未来創造戦略本部の取組にしっかりと活かしてまいりたいと思います。

## 情報掲示板
徳島県消費者情報センター

### ●海外からの不審な電話に注意！

「携帯電話に「+」から始まる番号から着信があり、中国語のメッセージが流れた。話の内容がわからず不審に思い電話を切ったが心配だ。」との相談がありました。

「+」から始まる電話番号は国際電話の可能性がありますが、「+83」「+422」等の実在しない国際電話番号からの、振り込め詐欺とみられる不審な着信が急増していると発表されています。

携帯電話会社では、発信先が海外（国際電話）の場合、着信履歴で折り返し電話を架けると海外への通話料金が必要となり、高額になるケースがあるとして、注意を促しています。

また、折り返しの電話を架けると、アダルト系や出会い系などの有料番号につながる等、思わぬトラブルに巻き込まれる可能性もあります。海外からの心当たりのない番号には決して電話を架けないでください。

心配な場合は、お近くの消費者センターにご相談ください。

（メールマガジン 10 月 13 日配信）

## 目指せ！食品ロスゼロ

日本では、本来食べられるのに捨てられてしまう食品（食品ロス）が、年間約600万トン（平成29年度推計）発生しています。この食品ロスの削減を総合的に推進することを目的として、令和元年10月30日「食品ロスの削減の推進に関する法律」が施行され、10月が「食品ロス削減月間」、また10月30日が「食品ロス削減の日」と定められました。これを受けて、本年10月、徳島県が実施した「食品ロス削減キャンペーン」に徳島市消費者協会等４協会の皆さんが参加され、啓発活動を行なっていただきました。徳島県消費者協会の事業としては、今年度は12月に、来年度からは10月に「県下一斉食品ロス削減キャンペーン」を実施することとしていますので、協会員の皆様、ご協力よろしくお願いいたします。

## 徳島県消費者大学校・大学院 Web 講座の開講

夏号でも案内しましたが、本年度の徳島県消費者大学校及び同大学院は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、予め収録した講義動画を、受講希望者に対して専用サイトで配信する方式としています。現在、大学校及び大学院３コース合わせて延べ 122 名の方から受講申込みがあり、さる10月20日から動画の配信を開始しています（大学院食品安全リスコミコースは11月13日からの配信）。各コースとも充実した講義内容となっており、また、家庭に居ながら来年１月20日までの期間中であれば、何度でも視聴することができますので、是非この機会に Web 講座を体験してみてください。受講の受付を12月28日まで延長してお待ちしています。